

胃部X線（胃バリウム）検査に関する注意事項

胃X線（透視）検査は、造影剤のバリウム（硫酸バリウム製剤）液を飲んで、撮影台の上で体を動かしながらX線撮影し、胃の中の粘膜を観察する検査です。安全な検査をするため、下記の点についてご確認ならびにご協力のほど、お願いいたします。



下記の方は安全を考慮して、検査を受けることができません。

- 妊娠中または妊娠している可能性のある方
- バリウム誤嚥歴や服用による過敏症（アレルギー）のある方
- 過去1ヶ月以内に胃ポリープや大腸ポリープ切除の手術をされた方
- 過去1年以内に腹部、頭部・心臓・肺の手術をされた方
- 腸閉塞や大腸憩室炎にかかったことがある方
- クローン病・潰瘍性大腸炎などで治療中の方
- メニエール病・高度難聴の方
- 心臓病、腎臓病（透析中）で水分摂取の制限がある方
- 当日の血圧値が、血圧 180/110mmHg 以上の高血圧の方
- ひどい便秘の方（検査当日までに3日以上排便がない方）
- スムーズな体位変換（寝返り）が困難な方
- 体重が 130kg を超える方

食事・水分について

【午前受診の方】

検査前日のお食事は午後9時まで、お飲み物は午前0時までにお済ませください。

また、アルコールはお控えください。

検査当日は何も飲食せずにご来院ください。（喉が渇いた際には、うがいをお願いします）

※ご飲食をされますと検査が実施できなくなる可能性がございます。

【午後受診の方】

検査前日のお食事制限はございません。

検査当日は朝7時までに消化の良い朝食を軽めに召し上がってください。（食パン1枚程度）

それ以降は絶食となります。

水分は、正午までにコップ1杯程度のお水または糖分の含まれていないお茶のみ摂取可能です。

薬を飲まれている方へ

- 主治医から指示されている薬（糖尿病の薬以外）は、お水で服用してください。
血圧・脳血管障害・心臓の薬は、服用してください。
- 薬を服用された方は、受付にてお申し出ください。

糖尿病で治療中の方へ

- 低血糖になる恐れがあるため、検査当日朝、糖尿病の薬およびインシュリンを使用しないでください。
内服薬の服用やインシュリン注射に関しては、事前に主治医とも十分相談し、指示を仰いでください。